

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	1	氏名	仲尾 ちあき	予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 学校保健安全法について	(1) 学校保健安全法で大学以外の学校（幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校）には学校薬剤師の配置が義務づけられています。また、認定こども園も同法が準用されていますが、名護市の状況をお伺いいたします。 ア 学校薬剤師の配置状況について イ 学校との連携について					ア・イ 教育次長
2 災害時の対応について	(2) 名護市の学校安全の推進に関する計画について、その取組状況をお伺いいたします。 (1) 昨年 11 月の大雨により、沖縄本島北部地域では甚大な被害が発生しました。その当時から今日に至るまでの名護市の取組についてお伺いいたします。 ア 大雨発生時の対応について イ 災害に対する義援金の使途について					教育次長 総務部長
3 スポーツ合宿の誘致について	(1) 名護市では北海道日本ハムファイターズ、F C 町田ゼルビアがキャンプを行っています。子どもたちに夢を与え、地域経済への波及効果もあります。本市のよいロケーションの中で合宿を行いたいチームが増えてきていると思いますが、合宿誘致についての取組状況をお伺いいたします。					地域経済部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 スポーツ施設の利用について	ア 合宿実施までの手続について イ 合宿の実績について (1) 野球やサッカー、ラグビーチームから練習場が確保できない、希望する日に予約が取れないとの声が寄せられています。特に学生においては学校や市外の球場等で練習するために保護者に送迎の負担が生じている状況ですが、名護市のスポーツ施設について伺います。 ア 利用（予約）方法について イ 施設の管理状況について	建設部長
5 名護市表彰条例について	(1) 名護市表彰条例における表彰の種類は、「一般功労表彰」及び「自治功労表彰」の２種類です。名護市にはない「市民栄誉賞」は、自治体が地域に寄与し、顕著な功績を挙げた個人や団体に対して授与するものですが、本市にも多様な分野で功績を挙げられている方々があり、たたえるべきだと思います。そこで、名護市の表彰条例に市民栄誉賞を加えることについて見解をお伺いいたします。	企画部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	2	氏名	平 光男	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 農業行政について	(1) 名護市内のセグロウリミバエによる被害状況及び被害額、また今後の対策について伺います。					農林水産部長
	(2) 名護市内のサトウキビの農家数・農家の平均年齢・作付面積・売上高・生産高について、過去 5 年間の実績を伺います（資料提出をお願いします）。					農林水産部長
2 羽地大川右岸の土砂崩れ箇所について	(1) 土砂崩れ箇所の工事の進捗状況について伺います。					建設部長
3 羽地ダム鯉のぼり祭りについて	(1) 第 31 回羽地ダム鯉のぼり祭りの来場者数について、過去数年と比較してどういった傾向にあるか伺います。また、今後の課題はありますか。					地域経済部長
4 地域の声より	(1) 我部祖河川のしゅんせつの要望がありますが、その計画はあるのか伺います。					建設部長
	(2) 本市のイノシシ対策について伺います。					農林水産部長
	(3) 名護博物館の観覧料について、県外からの修学旅行生は教育民泊で来ているため名護市民と同じ料金で観覧できないか伺います。					教育次長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	3	氏名	岸本 洋平		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨						予定答弁者
1 農業行政について	食料品の価格が高騰し、高止まりしています。特に主食であるお米が前年度比（4 月時点）平均で約 2 倍となり、家計を圧迫しています。この要因の一つに日本の農業政策が食料自給率よりも、いざというときだけ生産を増やせばいいという食料自給力を重視していることが考えられます。地方においては、現場の声を反映せずに効率重視だけでは地域社会そのものが成り立たなくなり、人口減少にも拍車がかかってしまい疲弊していくばかりです。私たちにとって大切な食料と農家の皆さんの誇りある仕事を守ることはとても重要です。そこで、名護市における現状と課題、今後の展望について以下のとおり伺います。 (1) 農業生産高、農地と耕作放棄地率の推移について（過去 5 年間の資料提出） (2) 農業次世代人材投資事業（経営開始型）及び就農準備資金・経営開始資金の制度の活用状況、活用後の農業継続状況及び制度利用後に活用できる支援制度について（過去 5 年間の制度活用状況の資料提出） (3) 農地中間管理事業の実績について（過去 5 年間の資料提出） (4) 米の価格高騰の現状と今後の見通しについて（5 キロ当たりの価格） (5) 物流コスト支援制度や夏場の野菜価格高騰抑制の施策について (6) 今後の担い手育成に係る考えについて						農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 物価高騰対策等に係る給付金事業の実施時期について	(1) 施政方針（P 8）にもある子育て世帯物価高騰対策重点支援給付金事業、同じく施政方針（P 10）にある住民非課税世帯を対象にした給付金事業（名護市低所得世帯価格高騰重点支援給付金事業）の実施時期について伺います。	福祉部長
3 名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助金について	(1) 名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助について、個人競技や個人の文化活動に対する補助実績を伺います。また、物価高騰等の中で子育て世帯からは「個人の派遣について考慮してほしい」という切実な声が上がっていますが、申請の基準について伺います。	教育次長
4 道路補修と改修について	(1) 国道 449 号沿いの名護宇茂佐郵便局前（横断歩道上）から宮里向けに 100 メートル進んだガスト名護店前の路面が大きく陥没し、歩行者にも影響が出ていますので早急に補修できないか伺います。 (2) 名桜大学へ通じる市道名桜大学線と市道中山線、県道名護本部線の交差点では、特に朝夕は登下校と通勤が重なり渋滞が起こっています。テーマパーク「ジャングリア沖縄」が開業すれば一層の渋滞が予想されます。市道に左折帯を整備したり、信号の切替え時間を調整したりする必要があると考えますが、今後の整備について伺います。	建設部長 建設部長 総務部長 ※それぞれ答弁

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	4	氏名	嘉陽 宗一郎	予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 TOYOTA GAZOO Racing Rally challenge の継続開催について	(1)	私も大会組織委員として関わらせていただいた TOYOTA GAZOO Racing Rally challenge が 2025 年 3 月 16 日に名護市で初開催されました。本事業について、以下を伺います。 ア 本事業の実績について イ 継続開催を要望しますが、市当局の見解を伺います。				地域経済部長
2 買物弱者の支援について	(1)	「買物弱者対策に関する実態調査 結果報告書」（平成 29 年 7 月総務省行政評価局）では「流通機能や交通網の弱体化とともに買物環境が悪化し、食料品等の日常の買物が困難な状況に置かれている人々」のことを買物弱者と表現しています。当該報告書の中で人口減少や少子高齢化によって買物弱者はさらに増加していくことが予想されると指摘しています。本市においても高齢化や一部地域の人口減少などが進み、日常生活の基盤である買物環境が悪化しています。そこで、JA おきなわでは買物に不便を感じる地域住民への買物支援を目的に移動販売車「あじまあ号」を県内各地で運行しており、本市においても週 5 回、市内 32 か所を回っています。利用者は「あじまあ号」で商品を購入する際、買物価格の 5 % を購買車維持協力金（以下、協力金）として支払っています。本市に住む買物弱者の支援のために協力金の補助を提案しますが、市当局の見解を伺います。				福祉部長
3 学校徴収金問題について	(1)	私が独自に市内小学校の教員 43 名に対して行ったアンケート結果より以下について伺います。				教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
	ア 「直近 3 年間で学校徴収金を立て替えたことがあるか」との問いに 16 名が「ある」と回答しています。名護市教育委員会において徴収金の立替えについての状況把握と具体的な対応を要望しますが、見解を伺います。 イ 「保護者へ学校徴収金の催促の連絡をするのが負担とを感じるか」との問いに 36 名が「負担を感じる」と回答しています。教員の負担軽減のために学校徴収金の公会計化や徴収金システムの導入、口座引落としへの切替えを第 211 回定例会の私の一般質問で提案したところです。アンケート結果を踏まえて具体的な対応を要望しますが、見解を伺います。	
4 米価高騰による学校給食への影響について	(1) 4 月 17 日の日本農業新聞で、米価が上昇し、学校給食に大きな影響が出ていると報道されました。実態調査のため同日に市内小中学校を訪問し確認したところ、確かに給食の量が少ないと感じました。そこで、4 月 18 日に名護市教育委員会に対して①米価高騰による学校給食への影響の実態調査、②給食内容の充実が図られるまでの間の対応検討及びその実施、③学校給食費の値上げによる給食内容の充実化、④2026 年 4 月から始まる全国一律の学校給食無償化に関する情報収集及び給食内容が充実したものとなるように調整すること、以上の 4 点を要請しました。その後の進捗について伺います。	教育次長
5 病児保育の受入枠・施設数の拡大について	(1) 名護市では児童が病気または病気の回復期に、集団保育等が困難で、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に医療行為が可能な施設で一時的に保育する病児保育事業を実施しています。これまで保護者から受入枠の拡大や、受入施設が 1 か所であったため他地域でも実施してほしいとの要望がありました。令和 7 年 4 月 4 日に「名護市病児保育事業業務委託に係るプロポーザルの実施」が公表され、期待が高まっているところです。病児保育の受入枠・施設数の拡大についての今後の見通しを伺います。	こども家庭部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
6 屋部小学校中山分校の今後の在り方について	(1) 令和 7 年 2 月に策定された「名護市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」では、小規模校である中山分校の今後の在り方について継続か屋部小学校への統合かを令和 7 年度中を目標に、遅くとも令和 8 年度中に方向性を決定するとあります。地域からは継続を望む強い声があります。そこで、以下について伺います。 ア 特色ある教育活動や学校の魅力を P R し、児童増加につなげることを目的に名護市立学校魅力 P R 支援事業委託業務のプロポーザルが実施されました。事業対象に中山分校を追加することを要望しますが、見解を伺います。 イ 中山分校への特例校制度の導入について見解を伺います。	教育次長
7 動物にも優しいまちづくりに向けて	(1) 厚生労働省の「都道府県別の犬の登録頭数と予防注射頭数」によると、令和 5 年度に沖縄県内で狂犬病予防注射を受けた頭数は 3 万 2,930 頭で、登録頭数 6 万 3,141 頭に対して 52.2%です。この数字は、全国平均が 70.2%の中でワースト 1 となっています。また、沖縄県薬務生活衛生課によると令和 5 年度の県内の市町村別での狂犬病予防注射率は、本市が 41 市町村中 39 位の 39.1%となっています。狂犬病予防法に基づいて犬の飼い主には、①飼い犬を市町村に登録すること、②毎年 1 回の狂犬病予防注射を受けさせること、③鑑札の首輪装着、④予防注射済票の首輪装着が義務となっています。人と犬が安心して暮らせるよう、飼い犬の登録と狂犬病予防注射率向上に向けてどのような取組をされているのか伺います。 (2) 令和 5 年 3 月に改定された名護市地域防災計画には、災害発生時は避難所等においてペット専用スペースの確保や飼育ルールを定め、飼い主に自己管理を促すことに努めると記載されています。また、防災対策としてペットとの同行避難や避難所での飼養についての準備について普及・啓発を行うとありますが、取組状況について伺います。	環境水道部長 総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
8 ヤンバルクイナが生息する未来の名護市に向けて	(1) 2023 年 7 月 10 日に名護市源河で国の天然記念物であるヤンバルクイナが初確認され、大きな話題になりました。第 213 回定例会(2023 年度 12 月議会)・第 215 回定例会(2024 年度 6 月議会)の私の一般質問でヤンバルクイナの生息域拡大について取り上げてきたところです。環境省と沖縄県は「第 3 期沖縄島北部地域におけるマングース防除実施計画」を策定し、2017 年度から防除事業に取り組んでいます。関係者へのヒアリングで本計画の計画時期の見直しや防除実施地域の拡大などを検討しているようです。内容の確認及び防除実施地域の南下について本市としても要望していただきたいと思いますが、見解を伺います。	環境水道部長
9 あだね川公園の少年野球場の修繕について	(1) 宇茂佐の森あだね川公園は 2011 年に供用開始され、区民をはじめ多くの市民の皆様が利用されています。同公園には少年野球場が設置されていますが、内野の土の減少や外野の芝が剥げている箇所が目立ち、けがなどにつながりかねないとの懸念の声が届いています。修繕を要望しますが、市当局の見解を伺います。	建設部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	5	氏名	宮里 尚	予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 港歩道橋の階段改修について	(1) 第 212 回 9 月定例会で港歩道橋の階段部分については、北部国道事務所が修繕工事発注の準備中との答弁がありましたが、その後の進捗状況について伺います。					総務部長
2 消防行政について	(1) 本市の消防行政について、以下の点を伺います。 ア 地域に根差した組織として「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、平時においても地域の防災訓練や様々な行事において活動する消防団の現状と課題について イ #7119 導入後の令和 6 年 9 月以降の救急車の利用状況について ウ ドローンの利活用状況について エ 7 月 25 日に「ジャングリア沖縄」が開業予定ですが、その地域を管轄する本部町今帰仁村消防組合から救急搬送の要請があった場合の対応について オ 「緊急消防援助隊」への登録状況及び業務内容について カ 総務省消防庁が 2023 年に全国の消防本部を対象に行ったハラスメントの実態調査における本市の状況について					消防長
3 中層型浮魚礁について	(1) 令和 7 年 3 月に汀間漁港沖合の太平洋側に中層型浮魚礁が敷設されましたが、以下の点について伺います。 ア 中層型浮魚礁の構造と投資効果について イ 既存浮魚礁の設置場所について					農林水産部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
4 病虫害対策について	ウ 県内で中層型浮魚礁を敷設している市町村について エ 利用漁船隻数と魚種別釣獲量について オ 中層型浮魚礁敷設後の蛸集効果に関する漁場調査について (1) 以前から各種病虫害（ウリミバエ、ミカンコミバエ、カミキリ虫等）により農家の皆さんは非常に苦勞しておりますが、2024 年 3 月から新たにセグロウリミバエが本島北部地域で拡大していることを受け、農林水産省により 4 月 14 日から 12 月 31 日まで「緊急防除」の駆除事業が展開されています。報道によれば、トラップ調査での誘殺が確認された地域から半径 500 メートル以内の畑で農薬防除の有無や出荷農産物の検査をし、問題がなければ出荷できます。農家にとってはまさに死活問題です。本市は毎年 1,100 万円余の農薬補助金を交付していますが、以下の点について伺います。 ア 補助金の対象条件と対象農家戸数について イ 補助金申請の手順について ウ 補助対象の主な農薬品名について エ 直近 5 年間の年次別の補助金精算総額について オ 使用済み容器等の残処理について カ トラップ調査について	農林水産部長
5 高齢者問題について	(1) 単身高齢者世帯の増加や物価高騰などで高齢者の貧困が深刻化する中で生活にゆとりがない高齢者の実情が浮き彫りになっておりますが、以下の状況について伺います。 ア 本市で生活保護を受給する単身高齢者世帯の現状について イ 近年では、少子高齢化の進展に伴い、高齢者の孤立や身の衰えを防ぐ支援が求められていますが、高齢者の生きがいがづくりや健康増進、介護予防に係る取組について	ア・イ・エ・オ 福祉部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
6 ごみ回収とごみ袋問題について 7 赤土の流出について	ウ 高齢者の運転免許証の自主返納者に対する本市独自の交通サービス利用に関する優遇処置等の内容について エ 高齢者の災害時の避難計画について、要支援者に合わせた個別の計画を用意することが市町村の努力義務になっていますが、本市の状況について オ 直近5年間における本市での孤独死・孤立死の件数とその対策について	ウ 総務部長
	(1) 4月7日から新たな一般廃棄物処理場が本格的に稼働し、ごみの分別が簡素化されましたが、一部区域でのごみの未回収について伺います。	環境水道部長
	(2) 新たに5リットルごみ袋をつくることについて伺います。	環境水道部長
	(1) 9年又緑道水路では降雨のたびに赤土の流出が確認されます。現場を確認して指導してほしいとの声がありますが、市当局の見解について伺います。	建設部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	6	氏名	石嶺 康政	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式		○	一括	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨				予定答弁者
1	教育行政について	(1)	本年度から那覇市鏡原中学校が「学年チーム担任制」を導入しているとの報道がありました。名護市でも導入する予定はないか伺います。			教育次長
2	農業行政について	(1)	2024 年 9 月の第 216 回定例会でセグロウリミバエについて一般質問を行いました。現在の発生状況と対策について伺います。			農林水産部長
		(2)	セグロウリミバエの防除対策により移動制限の対象となった野菜や果物の出荷について伺います。			農林水産部長
3	Park-PFI 事業について	(1)	21 世紀の森公園における Park-PFI 事業の現在の進捗状況について伺います。(基本協定及び整備予定施設の資料提供)			企画部長
4	公立沖縄北部医療センターについて	(1)	2021 年度の基本計画時の整備費概算は約 279 億円で、2023 年度は 389 億円、2024 年度は 444 億円でした。2025 年度は物価や人件費等の高騰で事業費が数十億円増える見通しとの報道がありました。そこで、以下について伺います。 ア 整備費増額に伴う財源確保について イ 医師、看護師、検査技師等の医療従事者確保について			市民部長
5	ジャングリア沖縄の開業に係る課題について	(1)	交通混雑対策の進捗状況について伺います。			地域経済部長
		(2)	名護市の農水産物の優先的な活用について伺います。			地域経済部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
6 高齢者対策について	(3) ジャングリア沖縄では約 1,500 人の従業員を採用する計画とのことですが、名護市民の採用状況について伺います。 (1) 名護市の独居老人世帯数について伺います。(区別独居老人世帯数の資料提供) (2) 平成 25 年 6 月の災害対策基本法の一部改正により、災害発生時の避難等に特に支援を要する方の名簿(避難行動要支援者名簿)の作成が義務づけられています。その名簿は作成されていますか。また、その中に独居老人はどれだけいるのか伺います。 (3) 無年金者や低年金高齢者への支援について伺います。	地域経済部長 福祉部長 福祉部長 福祉部長
7 市民からの要望について	(1) 名護市一般廃棄物処理施設の完成に伴い、ごみ分別が簡素化され、ビニール等も燃やしていいごみとして出せるようになりました。その一方で、「樹木伐採時の細い枝等は 1 メートル程度、太い幹は 30 センチメートル程度の長さにしてください」と言われたとのことです。太い幹を短く切ることなくごみ出しができる方法はないか伺います。 (2) 呉我多目的広場に設置しているブランコなどの遊具は人気があり、小さな子ども連れの家族をよく見かけます。利用者から「同公園は国道 505 号沿いにあるため、子どもが道路に飛び出す危険性があるのでフェンスを設置してもらいたい」との要望がありますが、見解を伺います。 (3) 県道 71 号線(名護宜野座線)ののり面災害(呉我公民館近隣)箇所は、鋼矢板で仮復旧しています。のり面の崩壊から長い期間が経過していますが、本復旧はいつになるのか伺います。	環境水道部長 建設部長 建設部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	7	氏名	大城 松健		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 指定ごみ袋に関して		(1)	ごみの分別について、これまでの燃えるごみと燃えないビニール・プラスチック類も一緒にしてもいいことになったのは一見便利になったように思えますが、特に 45 リットルの指定ごみ袋の供給が全く追いつかず、販売店では不足する状況が続きました。それをなぜ市は予想し、対応できなかったのか伺います。				環境水道部長
		(2)	プラスチックを燃やすと燃料になると聞いていますが、生ごみ等と一緒に燃やしても燃料になるのか伺います。				環境水道部長
		(3)	指定ごみ袋をなくしてほしい、指定ごみ袋の購入は経済的負担が大きすぎるとの市民の声がありますが、無料にすることは可能なのか伺います。また、その際の予算等を伺います。				環境水道部長
		(4)	ごみの回収を許可業者に依頼している事業者は、ごみ袋を購入し、さらにごみを引渡す際にも許可業者に回収料を支払っているため、二重負担となっています。それについてどうお考えですか。				環境水道部長
		(5)	市は指定ごみ袋以外の透明・半透明袋の暫定使用を容認する臨時措置を 5 月 12 日から 8 月 1 日まで取るとしています。その間の対応について伺います。				環境水道部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
2 自主防災組織について	(1) 現在名護市では 55 区中 22 区が自主防災組織を立ち上げているようですが、いざというときにお互い連携を取るためにも、（仮称）名護市自主防災連絡協議会を立ち上げてほしいという要望が大西区自主防災会から市防災担当との意見交換会の中で昨年 12 月に出されたようです。その後の進捗状況を伺います。 (2) 災害はいつ、どのように起きるか分かりません。ふだんから地震や、特に津波に対する避難訓練等については行政としてさらに力を入れて取り組んでいかなければならない状況だと思いますが、その見解を伺います。	総務部長 総務部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	8	氏名	大城 秀樹	予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨				予定答弁者
1	公立沖縄北部医療センター整備の住民周知について	(1)	現在の県立北部病院は県立農業大学校跡地に移転し、公立沖縄北部医療センターを整備することが決定しているところですが、市民からは「移転せず現在の場所でもいいと思う」との声も聞こえます。市民の中には公立沖縄北部医療センターの整備についてまだまだ理解していない方々がいるので、市の広報や区長会などを通して広く周知が必要と考えますが、市当局の見解をお伺いします。			市民部長
2	名桜大学への学生寮の建設について	(1)	名護市内のアパート等の需要が高まり、名桜大学の新入生が住居を確保できなくなっております。そこで、名桜大学へ新たに学生寮の建設が必要だと考えますが、市当局の見解をお伺いします。			企画部長
3	ジャングリア沖縄オープン前における小中高生の現地視察について	(1)	7 月に開業予定のテーマパーク「ジャングリア沖縄」のオープン前に、名護市及び今帰仁村に住所を有する小中高生へ現地視察をさせることについて、市当局の見解をお伺いします。			地域経済部長
4	道路行政について	(1)	7 月にジャングリア沖縄が開業予定ですが、周辺道路の整備が遅れており、安全で快適に車が走れるか非常に不安です。そのことについて、市当局の見解をお伺いします。			建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
5 市内学校体育館への空調設備の導入について	(2) 国道 449 号バイパスと屋部地域に入る旧国道 449 号の屋部(西)交差点で事故があり、鉄の棒の標識が折れ曲がっています。安全のために早めに元の状態に戻してほしいと思いますが、市当局の見解をお伺いします。 (1) 南城市の馬天小学校体育館において、県内初の空調設備の導入事業が決定されました。これは国の空調設備整備臨時特例交付金を活用し、災害時の避難場所として機能強化を図ることを目的に 2025 年度に完了予定とのことです。そこで、名護市としても空調設備整備臨時特例交付金を活用した事業を考えてみてはいかがでしょうか。市当局の見解をお伺いします。	総務部長 教育次長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	9	氏名	長山 正邦	予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨				予定答弁者
1	冷凍冷蔵施設の進捗状況について	(1) 令和 3 年度の基本設計以降の進捗状況について伺います。				農林水産部長
		(2) 進入道路の状況について伺います。				農林水産部長
		(3) 建設予定地の文化財の調査状況について伺います。				教育次長
2	文化財（安和橋）の補修について	(1) 安和橋の補修について伺います。				教育次長
		(2) 現在橋が解体されて近くの空き地に置かれていますが、それを使用して補修する計画なのか伺います。				教育次長
		(3) 安和橋の補修に係る予算措置について伺います。				教育次長
3	与那川のしゅんせつについて	(1) しゅんせつに係る沖縄県と名護市の担当部分について伺います。				建設部長
		(2) 与那川は度々河口部へ砂が堆積し、海への流れが遮られて水がよどみ、近所の住民から臭いとの苦情が寄せられています。これにどのように対応するのか伺います。				建設部長
4	デマンドバスの運行について	(1) デマンドバスの安和方面への運行の要望がありますが、その対応について伺います。				建設部長
5	インキュベーション事業との連携について	(1) 名護市におけるインキュベーション事業との連携について伺います。				地域経済部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	10	氏名	比嘉 宏正	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 市道の修繕について	(1) 市道志味屋線と中山線の接道部の横断歩道が消え、児童生徒の通学時は非常に危険です。中山線の中央線も含めて修繕ができないか伺います。また、中山線の車道部のアスファルト舗装についてもところどころ破損が見られ、へこみ箇所をよけるために対向車線にはみ出す車があり危険です。白線及び車道部について、早期に修繕ができないか伺います。					建設部長
2 中山地内交差点の信号機の改善について	(1) 中山交差点（県道 72 号線から県道 84 号線への右折）及び名桜大学入口の為又(北)交差点（市道中山線から県道 84 号線への右折）の 2 か所の交差点において、反対車線の交通量が多いために右折が非常に困難で、1 回で二、三台程度しか右折できず、その影響で通勤・通学時間帯を中心に深刻な渋滞が発生しています。今後は「ジャングリア沖縄」の開園に伴うさらなる交通量の増加も見込まれることから、地域住民の生活の質と交通安全の確保のため、屋部小学校前の丁字路やマクドナルド名護店前交差点のように信号機の時間を調整して右折しやすくするなど、両交差点における交通渋滞緩和に向けて早急に措置が取れないか伺います。					総務部長
3 市道石小堀線の道路冠水について	(1) 国道 449 号の前田橋下（屋部旧 J A 出荷場付近）の石小堀線は、大雨のたびに道路が冠水し、土砂がたまります。既設排水路と護岸よりも道路が低いのが原因だと思いますが、その対策について伺います。					建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
4 災害時における避難路の整備について	(1) 市道屋部 11 号線については、国道 449 号バイパスの整備により分断されて以降、地域住民からは再接続の要望が続いています。特に災害時の避難経路としての必要性は繰り返し要望があり、冠水時には車両での避難ができない状況が想定されます。本市として、早急に沖縄県に対して正式な避難路整備の提案を行うべきと考えますが、整備に向けた市の具体的な対応を伺います。	建設部長
5 スtockヤードの運用について	本市発注工事で搬出される土砂の受入れについて、第 215 回定例会において令和 7 年度から令和 8 年度にかけて受入れを開始するとの答弁がありましたが、建設業者から今年度から受入れができるのかとの質問がありましたので、以下について伺います。 (1) 土砂の受入れの時期について (2) 盛土・埋戻し材等として再利用ができるのか（土砂の受入れ・保管方法について）。 (3) 土砂以外の受入れは予定していないとのことでしたが、現場では表土や雑草も一体的に搬出する必要があります。搬入時に分別等の条件をつけることで一定程度の受入れ拡大ができないか。 (4) 施工時及び完成引渡し後の赤土流出防止対策の管理はどのように行うのか。	建設部長 建設部長 建設部長 建設部長
6 「名護市こどもの居場所運営支援」事業について	(1) 本市では子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供するための取組として、「名護市こどもの居場所運営支援補助金」を通じて地域の市民活動団体などに対して運営費等の助成が行われていますが、日本財団が行っている「子ども第三の居場所」事業との違いを伺います。	福祉部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
7 児童手当における「氏の異なる子どもたち」の取扱いについて	(1) 近年、子育て世帯において再婚家庭等が顕著となっている中で、児童手当制度における「子どもの氏（名字）の違い」に起因する課題が顕在化しています。特に、同一世帯内であっても氏の違いにより児童のカウントが分かれ、結果として手当額に差異が生じるケースにおいて不公平感を感じます。制度の趣旨に照らし、「実際に扶養・養育している子ども」を連続してカウントできないか伺います。また、このような家庭は本市に何世帯ほどいるのか伺います。	こども家庭部長

23

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
2 米軍ヘリからの発火物の落下に関して	(1) 5月13日に米軍のUH-1ヘリコプターが訓練中に発火性の物体を含む18キロのかばんを名護市と今帰仁村の境に落とした問題について、渡具知市長は14日に出張中の東京で「あってはならないこと」として沖縄防衛局に事故の原因究明と再発防止を求めて直接申入れをする意向を示したと報道されました。そこで、市長が沖縄防衛局に申入れをした経過についてご説明ください。また、沖縄防衛局に申入れをした際の文書があれば提出してください。 (2) 「在沖米海兵隊は14日、琉球新報の取材に「本部半島上空で定期訓練中、機体から備品が不注意で落下した」と明らかにした。落下地点は名護市呉我と今帰仁村湧川の境界付近と見られる」との報道がありました。7月にオープンするテーマパークの上空で米軍のヘリコプターの定期訓練が行われていることが明らかになりました。6月2日に名護市議会が行った沖縄防衛局と米国総領事館への要請行動の場で、テーマパーク上空での飛行訓練を行わないことを強く求めました。市としても、米軍に対して本部半島での訓練飛行を中止し、飛行経路を変更することを求めることが求められています。市長の見解を伺います。 (3) 名護市教育委員会が行った米軍の航空機騒音に関するアンケート調査で、米軍の航空機騒音によって授業に集中できないと答えた小中学校の児童生徒は市内全域に及んでいることが明らかになりました。さきの落下物事故により、米軍ヘリの定期訓練が本市の上空で行われており学習環境にも影響を与えていたこととなります。学習環境を守るため、本市教育委員会も米軍や沖縄防衛局に本市上空の飛行訓練を止めることが求められています。教育長の見解を伺います。	総務部参事 総務部参事 教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
3 市民が豊かに暮らすために	(1) 県から県民所得が発表されました。2021 年の県民所得の平均は 225 万円です。名護市民の平均は 206 万円で、県内で 33 番目です。北部 12 市町村では宜野座村民平均の 273 万円が一番高いのですが、名護市は北部 12 市町村の中でも 9 番目です。市として市民の所得を増やす政策を伺います。また、2018 年から直近の県民所得の資料を提出してください。	企画部長
4 市民の声	(1) 市内の河川敷きに民間施設がありますが、不法占拠の状態です。そこで、市はどのように対応するのか説明を求めます。	建設部長
	(2) 新しい一般廃棄物処理施設について、以下のとおり伺います。 ア 資源ごみの種類と 4 月と 5 月のリサイクルされた資源ごみの量を伺います。 イ 焼却灰の処理について伺います。 ウ 焼却によって金属類は生じますか。また、その量を伺います。	環境水道部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	12	氏名	比嘉 拓也		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1	成年後見制度について	(1) 成年後見制度とはどんな制度か伺う。 (2) 任意後見制度の利用の仕方について伺う。 (3) 法定後見制度の種類と内容について伺う。 (4) 成年後見制度についてはどこに相談すればいいか伺う。 (5) 今後、成年後見制度を必要とする方が増えると思うが、そのような方の保護・支援について、名護市の取組を伺う。					福祉部長 福祉部長 福祉部長 福祉部長 福祉部長
2	河川整備工事の振動による住宅の損壊について	(1) 喜知留川河川整備工事で発生する振動によって近くの住宅にひずみや亀裂、コンクリートの剝離・落下等が見られるが、名護市の対応について伺う。					建設部長
3	橋の架け替え工事に伴う迂回路整備について	(1) 渡名喜橋の架け替えに伴う迂回路の整備について、名護市の計画を伺う。					建設部長
4	羽地内海周辺地域の整備について	(1) 嵐山展望台整備計画に係る施設整備後の維持管理と運営体制について、5 区の区長と意見交換は行ったのか伺う。					地域経済部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
5 市道伊差川為又線道路整備事業について	(2) 羽地内海のしゅんせつ、整備について伺う。 (3) 多野岳の再整備について伺う。 (1) 市道伊差川為又線と伊差川 16 号線の整備について、道路計画の修正設計、修正用地測量業務、用地取得の進捗状況について伺う。	農林水産部長 総務部長 建設部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	13	氏名	神山 正樹		予定時刻	午前 11 時頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1	名護市アーバンスポーツパーク整備事業について	(1) 名護市アーバンスポーツパーク整備事業は、「東京オリンピック以降、需要が拡大しているアーバンスポーツにおいて、競技の実施だけでなく、大会や合宿等の誘致が可能となるアーバンスポーツパークとして、スケートボード場と 3 x 3 コートを整備する」として競技団体や市民個人からも大きな期待が寄せられていました。しかし、令和 6 年度一般会計補正予算（第 8 号）で全額減額補正となっており、令和 7 年度事業にも取り上げられておりません。そこで、以下について伺います。 ア 団体や個人で競技に取り組んでおられる方々から、アーバンスポーツパーク整備事業は破綻したのではないかと落胆と怒りの声が寄せられていますが、市当局の見解を伺います。 イ 現在の地権者との交渉状況を伺います。 ウ 別の場所での施設整備も検討しているのか伺います。					地域経済部長
2	田井等公園整備事業について	(1) 田井等公園整備事業は、水系 7 区の要望事項の一つであったと思います。様々な変遷を経て現在のパークゴルフ場の整備に至ったと思いますが、当初の事業期間は平成 14 年度から令和 7 年度となっていました。市民から本当にパークゴルフ場の整備ができるのかとお叱りとともに疑問の声が寄せられています。そこで、以下について伺います。 ア 現在の進捗状況について伺います。 イ 供用開始時期について伺います。					建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 真喜屋・稲嶺区の排水機能の改善について	(1) 昨年、真喜屋・稲嶺両区から浸水被害による排水機能の改善についての陳情書が提出されています。市当局は、両区の区長の立会いの下、それぞれの地域を確認したものと認識していますが、以下について伺います。 ア 現在の進捗状況について伺います。 イ 排水機能の改善に係る事業が実施されるまでの水害・浸水対策について伺います。	建設部長
4 羽地地域交流拠点施設整備事業について	(1) 「羽地の駅」に隣接する真喜屋大川を親水護岸として整備し、羽地の駅周辺の拠点性を高め、観光拠点としての機能強化及び地域活性化を図ることを目的として、計画では令和4年度から令和7年度の事業となっていました。以下について伺います。 ア 現在の進捗状況について伺います。 イ 整備完了時期について伺います。	地域経済部長
5 ごみ袋について	(1) 市民から指定有料ごみ袋を完全に廃止し、今のような透明・半透明袋、レジ袋等で気軽にごみが出せるシステムを維持していただきたいとの声があります。ぜひそのようにしていただきたいと思いますが、市当局の見解を伺います。	環境水道部長
6 側溝の整備について	(1) ブラジル食堂から社会福祉法人かりゆしの村に至る道路の左右の側溝について、建物が建っているところにはところどころコンクリート蓋やグレーチング等が設置されていますが、全面的に早急に整備していただきたいとの地域の要望があります。近くには保育園もあり、安全面からもぜひ設置していただきたいと思いますが、市当局の見解を伺います。	建設部長

[illegible]

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	14	氏名	翁長 久美子	予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 教育行政について	(1) コロナ禍後、不登校の児童生徒が増えていると聞いていますが、現状について下記のとおりお伺いします。 ア 市立各小中学校における直近 5 年間の不登校児童生徒数についてお伺いします。(資料提供希望) イ 支援体制についてお伺いします。					教育次長
	(2) 先日、許田区の運動会に参加した際、「許田区だけでも瀬喜田小学校の全児童数ほどの子どもがいる。しかし、学童もないため職場がある校区外の小学校に通わせている区民が多い。何とかならないか」とのお話がありました。そこで、瀬喜田小学校に空き教室はあるのかお伺いします。また、校区の制限についてもお伺いします。					教育次長
2 子ども食堂について	(1) 市内の子ども食堂の数と利用者数をお伺いします。また、市としてどのような支援をされているのかも伺いします。(資料提供希望)					福祉部長
3 保育行政について	(1) 保育士不足の現状を踏まえ、国、県、そして本市独自でも支援事業を実施されていますが、事業の実績についてお伺いします。					こども家庭部長
	(2) 中城村では、地域課題解決型スタートアップ支援事業を活用して保育士確保事業に取り組むようです。本市としても保育士確保に向けてその事業を活用していただきたいのですが、見解を伺います。					こども家庭部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 福祉避難所協定について 5 犬・猫の避妊・去勢手術の助成事業について	(3) 医療的ケア児支援についてお伺いします。 ア 医療的ケア児を受け入れている保育園数、対象園児数及び配置看護師数についてお伺いします。(資料提供希望) イ 国・県・市のそれぞれの支援についてお伺いします。	こども家庭部長
	(1) 未就学児、特に0、1、2歳児のいる世帯が安心して避難できる場所の確保について何度か質問させていただきましたが、その後の進捗についてお伺いします。	総務部長
	(1) 飼い犬・猫、野良犬・猫それぞれの避妊・去勢手術の助成事業について、申請の手順、助成金額などの詳細をお伺いします。	環境水道部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	15	氏名	金城 善英		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1	一般廃棄物処理事業について	(1)	新一般廃棄物処理施設の整備に係る総工費と財源について				環境水道部長
		(2)	本市の一般廃棄物処理事業に係る委託費を含む運営費の概要について				環境水道部長
		(3)	名護市指定ごみ袋の製造費や販売額などについて				環境水道部長
		(4)	名護市公式 LINE のリニューアルでより充実しましたが、「名護市ごみの分け方・衛生情報ハンドブック」へのメニューの掲載がリニューアル前のメニューになっています。改訂版の発行予定はあるのか。また、Web 版での改訂について				環境水道部長
		(5)	燃やしていい家庭ごみ排出の無料化の可能性について				環境水道部長
		(6)	新一般廃棄物処理施設への入り口が分かりにくいとの声があります。案内看板の設置について				環境水道部長
2	新設斎場整備事業の進捗状況について	(1)	令和 7 年度施政方針では建設候補地の決定及び基本設計業務を実施することですが、進捗状況と供用開始までのスケジュールについて				環境水道部長
		(2)	災害発生時の停電や火葬の逼迫対策について				環境水道部長
		(3)	斎場ホールの規模や使用料について				環境水道部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
3 防災行政について	(1) 災害時はＴＫＢ（トイレ・キッチン・ベッド）を早期に設置することが重要とされています。平時やイベント時に活用するフェーズフリーの考え方について (2) 衛生的で快適なトイレカーの導入について (3) 政府は発災時にキッチンカー、トレーラーハウス等の災害対応車両を被災自治体に迅速に提供できるようにする災害対応車両登録制度の運用を今年６月１日から開始しています。政府の動きに対する本市の対応について	総務部長 総務部長 総務部長
4 名桜大学生の住居確保について	(1) 現状と見通しについて (2) 賃貸物件の需給の逼迫で家賃が高騰しているが、名桜大学側の考えについて	企画部長 企画部長
5 名護市ファミリー・サポート・センター事業の取組状況について	(1) 「おねがい会員」、「まかせて会員」、「どっちも会員」の内訳と直近３年の実績などの取組状況について (2) 平成１７年２月の開設以来２０年が経過しましたが、報酬基準（１人当たり１時間の料金）の改定による助成金増額の声について（実施要綱などの資料の提供）	こども家庭部長 こども家庭部長
6 名護市福祉タクシー利用助成事業の実施状況について	(1) 名護市福祉タクシー利用助成事業の実施状況について（資料の提供） (2) 複数枚の利用ができないか。	福祉部長 福祉部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
7 予防接種行政について	(3) 距離に応じて助成額の増額ができないか。	福祉部長
	(1) 令和 6 年度の H P V ワクチン(子宮頸がんワクチン)の摂取状況について(資料の提供)	市民部長
	(2) 令和 7 年度の H P V ワクチン(子宮頸がんワクチン)の最終年度である高校 1 年生(16 歳になる年度)への個別通知などの接種勧奨について	市民部長
8 大西交差点の安全対策について	(1) 車両等が県道 84 号線から市道外郭線に左折(実際は緩やかなカーブになっている)の際の横断歩道歩行者の安全確保策について	総務部長
9 スマートライティングの実証事業について	(1) 市道為又 1 号線へのスマートライティングの実証事業については、令和 6 年(2024 年) 6 月第 215 回名護市定例会一般質問で地域の声を取り上げ、人流解析用カメラを備えた街灯が 3 基設置されていますが、運用内容と増設の予定について	地域経済部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	16	氏名	比嘉 勝彦	予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 観光行政について	(1) 現在 21 世紀の森公園周辺にて整備が行われている「21 世紀の森公園周辺エリア活用推進事業」について、以下を伺います。 ア 事業目的に「地元住民の日常的な公園利用と観光客の誘致を図ることで、当該エリアを核とした地域活性化」とありますが、地元住民の日常的な公園利用に向けた具体的な施策について イ 当該事業は長期にわたる大型 Park-PFI 事業と認識しています。多くの施設や建物を整備していきますが、人流増加に係る駐車場問題が気になります。いかなうな施策をお持ちでしょうか。 ウ 21 世紀の森公園周辺エリアにおける車両通行帯（動線）、特に便益施設周辺についてはどのように設定するのでしょうか。 エ 事業内容の提案には地元向けと観光客向け、投資規模、収益性など様々な提案内容があるようですが、観光客向けの提案内容を幾つかご紹介ください。 オ 「21 世紀の森公園周辺エリア」の長期将来像は、市役所庁舎・市民会館の跡地利用の検討を基に 21 世紀の森公園と連携した本市の新たな顔となるレクリエーションゾーンとして位置づけられているとあります。それに合わせ、21 世紀の森周辺エリアの整備計画（長期）には「更新時期の近づく 21 世紀の森体育館について、更新の検討に着手します」とありますが、その時期はいつ頃を予定していますか。					ア・エ 企画部長 イ・ウ 企画部長 建設部長 ※要調整 オ 地域経済部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
2 環境行政について	(2) 第 218 回定例会での一般質問において、ワーケーション拠点施設整備は本年 7 月末に事業完了との答弁をいただきました。そこで、以下について伺います。 ア 供用開始時期及び先に提案した「名護市の玄関口看板」の設置等について イ 供用開始前に内覧会等の計画はありますか。 ウ 企業誘致に向けた具体的な計画として「沖縄県、市観光協会、特定非営利活動法人 N D A など地元関係団体と連携した企業研修の実施や企業移転・移住を促す各種地域プログラムの企画立案による情報発信やプロモーション活動を実施し、施設を利用するきっかけづくりを行っていく」とありますが、具体的な事例をご教示ください。	地域経済部長
	(1) 令和 7 年 4 月 7 日より供用開始された名護市一般廃棄物処理施設ですが、以下について伺います。 ア 新たな一般廃棄物処理施設は燃やせるごみの品目が増えましたが、施設の焼却能力について イ 燃やしていいごみの対象を増やし、これまで分別していたプラスチック製容器・包装、その他プラスチック・ビニール、ゴム製品、紙おむつ、食用油等が統合されて週 2 回の回収となり、家庭用金属類と小型家電製品も金属類として月 2 回の回収に増えました。燃えないごみや有害危険ごみも月 2 回の回収に増えて市民の負担が軽減されるとありますが、ごみ問題の解決策の考え方には「ごみの排出削減」が大きいうたわれています。家庭用ごみの総量が増加しないでしょうか。その試算値を示してください。 ウ 現在、指定ごみ袋の供給不足に対応するための暫定的な処置として、透明・半透明の袋を使用してのごみの排出が可能となっております。紙おむつ同様、透明・半透明袋を利用することが市民の負担軽減につながりませんか。	環境水道部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
3 道路行政について	エ 燃やしていいごみ分別種類の中に草木がありますが、一般家庭やボランティア作業等による排出と回収（搬入）方法について オ リサイクルセンターにて取り扱われる品目及び搬出されるリサイクル製品等の収益試算をご教示ください。 (1) 名護市では多彩な企画によるイベントが数多く開催されています。中でも「ツール・ド・おきなわ」には、県内はもとより国内外からも多くの自転車愛好者や選手等が参加し、大変なにぎわいとなります。しかし、開催時には広範囲で交通規制があり、市民は車両での通行に苦慮しております。そこで、以下について伺います。 ア 国道 58 号を横断して市街地と市外を結ぶ迂回路は、国道 58 号バイパス柳橋下辺りしかありません。対応策を考えていただけませんか。 イ 以前も質問しましたが、当該迂回路へ誘導するための誘導員や道標の設置等を望みますが、いかがでしょうか。 (2) 市道のところどころで、マンホール蓋と道路との間に段差が生じています。早急な対策等を求めますが、いかがでしょうか。	地域経済部長 環境水道部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	17	氏名	島袋 力	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 武道館建設について	(1) 名護市武道館建設の現在の進捗状況について伺います。					地域経済部長
2 保育行政について	(1) 名護市の待機児童について、以下のとおり伺います。 ア 待機児童を減少させるための名護市の対策について イ 待機児童解消に係る新年度事業の概要について ウ うるま市では近く待機児童ゼロを達成する見込みであるが、本市は参考にしたのか。 エ 待機児童ゼロはいつ頃達成する見込みか。					こども家庭部長
3 教育行政について	(1) 市立小中学校体育館へのクーラー設置について伺います。 (2) 市立小中学校の空き教室数を伺います。 (3) 空き教室の活用方法について伺います。					教育次長 教育次長 教育次長
4 企業誘致について	(1) 名護市の企業誘致の取組について伺います。					地域経済部長
5 以前の一般質問から	(1) 以前の答弁を踏まえ、今後の考え方について伺います。 ア 市道 449 号志味屋線の状況について イ 県道 84 号線宮里中線の状況について ウ 東江海岸線への街灯設置に向けての他課等との調整について エ 防災の観点から風力発電や太陽光発電等の蓄電の対応はEV車の購入で検討していくとありましたが、現在の状況について オ 自然冷媒ガスによる電気料削減に向けて南城市の事例を提案し、検討するとの答弁がありましたが、その後の状況について					ア・イ・エ 総務部長 ウ 地域経済部長 オ 総務部長 地域経済部長 教育次長 ※要調整

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	18	氏名	多嘉山 侑三		予定時刻	午前 10 時頃		
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者	
1	待機児童と保育士不足について	(1)	待機児童とその主な要因である保育士不足に関して、下記についてそれぞれ過去 3 年間(令和 5 年度から令和 7 年度まで)の推移を伺います(資料提供願います)。 ア 市内保育施設の年齢別の申込児童数、利用児童数、待機児童数、潜在的待機児童数について(4 月 1 日時点) イ 市内保育施設の年齢別の認可定員数、利用定員数、受入枠数について ウ 市内保育士の全体数、新規採用者数、退職者数、産休・育休取得者数、認可定員に対する保育士の不足数について					こども家庭部長
		(2)	これまで本市独自の保育士の処遇改善策の検討のため、他自治体の処遇改善事業とその効果について調査研究を重ねてきました。その結果、令和 7 年度一般会計当初予算に保育士継続応援給付事業に 1,608 万 5,000 円が計上され、今年度事業開始予定となっています。一般的に処遇改善の方法は、月額方式(毎月の給与に一定額を上乗せ支給)と応援金・お祝い金方式(一定の勤続年数に応じて支給)の 2 パターンに分けられますが、当事業は後者に当たります。処遇改善策としてこの応援金・お祝い金方式が効果的だと判断した根拠について伺います。					こども家庭部長
2	指定学校変更と学童について	(1)	市立小学校の小規模校の児童数減少の一因として、指定学校変更による校区外の学校への通学が挙げられます。そこで、過去 10 年間(平成 27 年度から令和 6 年度)の許可基準の内訳を含む指定学校変更件数の推移を伺います(資料提供願います)。					教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
3 医療的ケア児の通学支援と看護師の配置について	(2) 許可条件の一つである「留守家庭」では、「両親共働きのため、放課後、親戚や学童クラブへ児童を預ける場合」とされています。そこで、校区外の学童クラブへの入所条件を伺います。 (1) 医療的ケア児とその家族が安心して通学するためには、入学前の早い段階からの入念な準備が必要です。また、医療的ケアを担当する看護師と児童本人、保護者との間の関係構築も非常に重要です。しかしながら、市と訪問看護事業者との業務委託契約が年度末の当初予算の議会承認後にしか行われなため、新年度開始直前まで担当看護師が確定しません。そのため、入学直前まで児童本人と家族は不安な状態が続きます。また、基本的に単年度契約のため、進級時も担当看護師の変更の有無についての不安が毎年繰り返されます。そこで、次の3点について、市当局の見解を伺います。 ア 訪問看護事業者との複数年度契約の締結について イ 教育委員会で看護師資格を持った職員を直接雇用し、医療的ケア児の通学支援に関するコーディネーター的役割を担ってもらうことについて ウ その他、医療的ケア児とその家族への通学支援と看護師配置に対する不安解消策について	こども家庭部長 教育次長
4 北部豪雨被災地域の防災対策について	(1) 昨年 11 月に発生した北部豪雨災害から半年以上が経過しましたが、被災地域の住民からは、梅雨時期や台風時に同様な豪雨に見舞われた場合の不安の声が引き続き寄せられています。早急な防災対策が求められていますので、次の被災地域におけるその後の進捗を伺います。 ア 真喜屋基幹農道（のり面土砂崩壊）について イ 稲嶺区内（道路冠水、床上、床下浸水等）について ウ 真喜屋運動広場周辺及び近隣集落（道路冠水、床下浸水等）について	ア 農林水産部長 イ・ウ 建設部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	19	氏名	宮城 さゆり	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	一問一答 (事項別)	○	一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨					予定答弁者
1 子育て支援について	(1) ひとり親家庭出現率は全国平均が 2.59%（令和 3 年調査）に対し、沖縄県での出現率は 5.02%（令和 5 年調査）となっています。全国平均の約 2 倍となる中、本市の世帯約 2 万 9,858 世帯のうち、児童扶養手当受給世帯は 1,036 世帯（令和 6 年 3 月末）です。そこで、様々な課題を抱えるひとり親が安心して安定した居住環境の中で子どもの健全育成を図り、早期の自立を目指すための本市のひとり親に対する生活支援体制と現状について伺います。 (2) 4 月に新入学生となった児童生徒を持つ保護者から、共働きのため放課後に子どもひとりで自宅で過ごさせるのは不安があることから学童に申し込んだが、空きがなく待機の状態を余儀なくされているとの話がありました。子どもたちへよりよい、安全安心な環境を提供する観点から、待機児童の現状について伺います。 (3) これまでも今後の幼稚園の在り方について一般質問をしてきました。5 園の休園、2 園の閉園があり、また在園児数が減少している中、今後の在り方・方向性により、待機児童（学童も含む）へも大きな影響があると思われます。そこで、今後の計画について伺います。					こども家庭部長
2 学校教育について	(1) 誰ひとり取り残さない不登校対策について、以下を伺います。 ア 直近 3 年間の不登校児童生徒数について（資料提供） イ 各学校の支援員数と支援体制について					こども家庭部長
						こども家庭部長
						教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 消防行政について	(2) コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域とともにある学校として、保護者や地域住民と教職員が学校の課題を共有し、共に知恵を出し合いながら教育活動の充実と学校や地域課題の解決につなげていくための仕組みとして、2022 年度から名護市立の全小中学校でスタートしました。設置して4年目となりますが、これまでの成果と課題、今後の展望について伺います。	教育次長
	(1) 消防は、市民の生命・財産を災害から守るための消火活動、救急活動、救助活動等の幅広い分野にわたり市民の安全安心のために職務を遂行しています。7月25日にはジャングリア沖縄の開業や観光シーズンを迎えるため、沖縄県は人流が増加すると見込まれる中、事故・災害等による救急搬送の増加も懸念されています。そこで、本市の消防行政について、以下のとおり伺います。 ア 直近3年の救急車及び消防車の出動件数について（資料提供） イ 職員の配置状況について（資料提供） ウ 救急搬送増加の抜本的な対策と取組状況について	消防長
4 市民の声より	(1) 国道58号の許田から幸喜間、許田道の駅から数久田間、国道329号の世富慶から辺野古間のアスファルト舗装の整備と安全対策について伺います。市民から、アスファルト材が飛散して車の窓ガラスにひびが入ったとの声や、経年劣化により路面に凹凸が生じてハンドルを取られ危険な状態であるとの声が聞かれます。そこで、上記の区間の舗装、補修について伺います。	建設部長
	(2) バイクの暴走行為対策について、市民の方から夜間の交通騒音に悩まされているとの相談があります。国道58号の東江から為又付近においてパトロールの働きかけができないか伺います。	総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
	(3) 4月から一般廃棄物処理施設の供用が開始され、ごみの分別が緩和されました。喜ばれている一方、市指定ごみ袋が手に入らない等の声が市民から多く寄せられ、礎之会、公明会派からごみ袋に係る要請書を5月8日に手交しました。その翌日の9日、市長の迅速な判断により、5月12日から8月1日までの間、市販の透明・半透明の袋も使用可能となる緊急措置が実施されています。そこで、これまでの経緯についてお伺いいたします。	環境水道部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	20	氏名	吉居 俊平		予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1	国保制度における医療費適正化と傷病手当の創設について	(1)	国民健康保険制度は他の医療制度に比べて医療費の増大が問題になっており、その適正化に取り組まなければならない状況です。そこで、以下の点について伺います。 ア 特定健診受診率及び特定保健指導実施率 イ 名護市における入院、入院外、歯科の医療費の割合 ウ 早期発見・早期治療が医療費適正化に与える有効性についての認識				市民部長
		(2)	名護市においてこれまで特定健診を受診しない理由について統計的な調査を行ったことはあるか伺います。				市民部長
		(3)	名護市の国保制度においても新型コロナウイルス感染症の流行期には傷病手当制度が臨時的に実施されました。その際の傷病手当支給に必要であった費用について、総額、件数及び平均日数を伺います。				市民部長
		(4)	傷病手当制度の重要性についての認識を伺います。				市民部長
		(5)	傷病手当制度の恒常的な導入について、市の認識を伺います。				市民部長
2	公用車等のNHK受信料の未払い問題について	(1)	昨年から地方自治体の公用車に搭載されているオーディオ一体型カーナビゲーション機器におけるNHK受信料の未払い問題が発生し、報道によると 50 自治体以上、総額 1 億円以上の未払いとなっています。そこで、名護市が所有する全ての公用車及びワンセグ機器等においてNHK受信料の未払いがないか伺います。				総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 沖縄戦・戦後 80 年に関する歴史認識について	(1) 今年は終戦から 80 年。6 月 23 日の慰霊の日で県民の 4 人に 1 人が犠牲になった苛烈な沖縄戦の組織的戦闘の終結から 80 年が経ちます。沖縄戦は、太平洋戦争末期、「国体護持」を至上命題とする大本営が本土決戦を遅らせるための時間稼ぎとして行った沖縄全住民を巻き込んだ「持久戦」であり、沖縄は「本土防衛」のための「捨て石」にされたというのが沖縄戦研究や体験者の証言を積み重ねる中で明らかになった史実です。まず、この認識を市長がお持ちか伺います。 (2) 自民党の西田参院議員が今年の 5 月 3 日の憲法記念日に県神社庁や日本会議沖縄県本部等の 4 団体で構成する憲法シンポジウム実行委員会主催、自民党沖縄県連共催の憲法シンポジウムにおいて、糸満市ひめゆりの塔の説明書きについて、「歴史の書き換え」、「沖縄ではむちゃくちゃな教育がされている」などと発言しました。県内各界の猛反発を受けて「TPOをわきまえるべきだった」と釈明しましたが、発言そのものは撤回せず、「東京裁判史観による間違った歴史教育」という持論を変えてはいません。また、西田氏は「自分たちが納得できる歴史をつくらないと」と発言し、沖縄戦の実相を認識せず、政治的意図を持って歴史を都合のいいように修正しようという考えです。このような一連の発言について市長の考えを伺います。	総務部長 企画部長 ※要調整 総務部長 企画部長 ※要調整
4 高齢者の貧困調査と支援策について	(1) 沖縄県が 2024 年度の沖縄子ども調査の結果を公表しました。2015 年度に開始した子どもの貧困に関する毎年度の調査によって、こどもたちや子育て世代の置かれている状況が明らかとなっています。その一方、高齢者の貧困は現実にあるにも関わらず、その全容が分からない状態となっています。そこで、高齢者を取り巻く環境について、昨年の 9 月議会でも提案いたしました介護人材不足に関わる点も含めて実態調査を実施する必要があると思いますが、市の見解を伺います。	福祉部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	21	氏名	嘉数 剛	予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	一問一答 (事項別)	○	一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨				予定答弁者
1	沖縄科学技術大学院大学について	沖縄科学技術大学院大学、通称 O I S T についての報道を近年多く目にします。スタートアップ支援事業や新設されたインキュベーション施設について、九州大学をはじめとする大学や N T T、オリオンビール、沖縄電力などの企業との連携協定締結の報道もあります。また、自治体である恩納村や読谷村、沖縄市でも学術研究や人材育成に関する相互連携・協力協定を締結しているとのこと。そこで、以下について伺います。				企画部長
		(1)	O I S T に対する名護市の認識について伺います。また、今後どう関わっていきますか。			
		(2)	包括連携を締結している読谷村と O I S T が共同で進めている事業で、読谷村に建設中の情報センター「ゆんラボ・未来館」敷地内の「O I S T サイエンススタジオ」において、O I S T の研究を紹介する展示や最新の科学が体験できるワークショップ、研究者と学生、地域住民をつなぐ交流イベントなどが予定されていて、幅広い世代が科学を身近に感じることができるとの報道がありました。本市としてもこのような O I S T との包括的な連携があるといろいろな事業ができると思いますが、本市の考えをお伺いいたします。			
		(3)	スタートアップ支援事業等で活用予定のインキュベーション施設が 5 月に竣工し、多くの企業が注目しているようです。このスタートアップ支援事業と経済金融活性化特別地区である本市は相性がよいと考えますが、市の見解をお伺いいたします。			

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 空き家問題と定住促進について	(4) O I S Tでは学生を対象に出前授業を行っているとのことですが、本市で行われたことはあるか伺います。	企画部長
	(1) 大浦区に古い空き家があり、放置すると地域に弊害が生じることが懸念されるため所有者と話したところ、資金がないので手がつけられないとの返答であったようです。そこで、定住促進のためにも区で活用できないかと考えて全国空き家アドバイザー協議会に相談したところ、修繕しなければ現状では利活用は難しいとの回答があったそうです。このような場合に使える市の支援制度はあるのか伺います。	建設部長
	(2) 国土交通省の空き家に対する支援制度があると伺っていますが、本市として取り組む予定はありますか。	建設部長
	(3) 空家等管理活用支援法人の指定に向けてのスケジュールをお伺います。	建設部長
3 ごみ問題について	(1) 4月に指定ごみ袋が不足していると問題になりました。そこで、下記について伺います。 ア 指定ごみ袋はなぜ不足したのか。 イ ごみの収集について、市が委託している業者と市が許可している業者がありますが、許可業者数とその収集量の割合について	環境水道部長

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	22	氏名	東恩納 琢磨	予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨				予定答弁者
1 基地問題について		(1)	最近米軍ヘリが市街地も含めて住宅地上空を頻繁に飛んでいる様子が 見られますが、市として把握しているのか伺います。			総務部参事
		(2)	米軍ヘリが市街地上空を飛行している場合はどのような目的で飛行し ているのか問い合わせたことがあるのか伺います。			総務部参事
		(3)	市街地上空を飛ばないように規制することはできないのか伺います。			総務部参事
		(4)	大浦湾の埋立地には海面下 90 メートルに達する軟弱地盤があると言 われています。海面下 90 メートルの軟弱地盤改良工事は世界でも例 がないとのことですが、市長としてどのような認識か伺います。			総務部参事
		(5)	2024 年 8 月から施工実施のための土質調査が行われていますが、そ の結果について名護市は把握しているのか伺います。			総務部参事
2 海砂採取について		(1)	名護市は砂利採取法第 16 条に基づき県に対して要請を行っていますが、 その要請は反映されているとの認識か伺います。			建設部長
		(2)	嘉陽区から砂が減っているとの声が聞こえてきますが、市として調査 を行う考えはありますか。			建設部長
		(3)	海砂採取に関して安部区から反対決議が出され、今日でも反対の意志 に変わりないようです。市はどのように区の決議に対応しますか。			建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予定答弁者
3 旧消防庁舎等跡地売却事業について	(1) 進捗状況を伺います。	企画部長
	(2) 住民説明会は開催するのか伺います。また、開催場所等を伺います。	企画部長
4 地域振興について	(1) 二見以北振興基金について、その基金の目的を伺います。	地域経済部長
	(2) 事業の要項、要領について伺います（資料の提供をお願いします）。	地域経済部長
	(3) 基金を使った手続について、個別具体的な事業名や期間、場所等や、事業完了後の報告等の取扱いについて伺います。	地域経済部長
	(4) 基金を使った費用対効果をどのように見積もっているのか伺います。	地域経済部長
5 小水力発電について	(1) 2024 年、経済産業省は 2050 年までにカーボンニュートラルを達成するために再生可能エネルギーの一つである小水力発電の導入を目指す手引書を発行しました。その手引書は導入に向けた不安解消と一歩踏み出すための参考にと作成され、小水力発電は課題もあるが、脱炭素と地域振興の同時実現が可能な電源として紹介されています。そこで、小水力発電事業を行い地域活性化につなげた事例について伺います。	環境水道部長
	(2) 名護市として導入に向けて検討する余地はあるのか伺います。	環境水道部長
6 二見杉田トンネルについて	(1) 令和 6 年 12 月の一般質問において、二見杉田トンネル出入口付近での漏水の原因は調査中とのことでしたが、以下について伺います。 ア 原因は究明されたのか伺います。 イ トンネルの構造上の問題はないのか伺います。 ウ トンネル内の事故の発生件数について伺います。 エ 事故の原因はスリップによるものなのか伺います。	建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
7 漁業振興について	(2) トンネル内の照明は自動点灯とのことでしたが、歩行者やジョガーにとっては足元が暗く不安を感じるそうです。トンネル内の昼間の照明を明るくできないか伺います。 (1) 汀間漁港、許田漁港、辺野古漁港、仲尾次漁港、屋我地漁港及び名護漁港内に所属している漁船の水揚げについて伺います（過去5年分の資料の提供をお願いします）。 (2) 各漁港の水揚げの状況を伺います。 (3) 汀間漁港は年々係留や陸揚げする船が増えていますが、汀間漁港の収容能力は設計上何隻を見積もっているのか伺います。 (4) 汀間漁港の拡張計画があると伺っていますが、実施設計から実際の拡張工事までのスケジュールを伺います。 (5) 漁船登録の申請はどのように行うのか伺います。また、一度漁船登録すると何年も漁の水揚げがなくても有効なのか伺います。加えて、漁船登録の失効はないのか伺います。 (6) 漁港内においては係留禁止場所でも漁船登録された船は係留できるのか伺います。	建設部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長 農林水産部長
8 安和栈橋での事故について	(1) 安和栈橋の出入り口付近で死傷事故が起きて1年近くなります。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。安全安心のために、また二度と事故を起こさないためにも事故原因の究明は早急に行われなければなりません、事故原因について警察から公表されたのかどうか伺います。	総務部参事

第 219 回（6 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	23	氏名	福澤 奈美		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式		○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質 問 の 事 項		質 問 の 要 旨					予定答弁者
1	「農福学連携」について	(1) 「多様な農業者」をいかに増やすか、全国各地で農福学連携の様々な取組が行われています。「福の広がり」につながる取組として、不登校の子どもやその家族の居場所づくり、また高齢者や生活困窮者、教育現場までを対象に広げ、農を通じて生きる力、心の安定を得る「農福学連携」の取組ができないか、市当局の見解をお伺いいたします。					福祉部長 農林水産部長 教育次長 ※要調整
2	I Tを活用した高齢者等の見守り社会システムについて	(1) 名護市の 75 歳以上の高齢者世帯数は 3,039 世帯です。総世帯数に対する 75 歳以上の高齢者のみの世帯割合は約 9.3%で、単身高齢世帯増加しています。2024 年においては県内で 825 人の方が孤立して亡くなられています。課題として、地域福祉の担い手不足の深刻化があり、公助と共助だけでの見守りにも限界があります。今後は自助を促進する福祉分野の I T活用も有効かと考えておりますが、市当局の見解をお伺いいたします。					福祉部長
3	学校と地域における子どものスポーツ環境の充実について	(1) 子どもたちの多様なニーズにあったスポーツ活動の推進と教職員の働き方が見直され、部活動の地域移行に向けた取組が進んでいる中、クラブチームが活動する場所の確保が課題となっております。学校施設においては、学校教育に支障のない範囲で地域へ開放することで学校と地域が連携し、よりよい環境整備ができればと思いますが、現状と今後の見通しについてお伺いいたします。					教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 マイナンバーカードの 更新手続について	(1) 成人のマイナンバーカードの有効期限は 10 年であり、18 歳未満は 5 年となっています。そこで、更新対象者への期限の周知方法、有効期限が過ぎた場合のサービスの停止状況等、また更新手続のサポート体制についてお伺いいたします。	市民部長
5 地域課題について	(1) 災害時の高齢者福祉施設の避難場所の確保について (2) 上袋児童公園施設の機能向上について (3) 市内での暴走行為、騒音に対する防止策について	総務部長 建設部長 総務部長